

【男女共同参画・障がい・セクシュアル・マイノリティ・その他】

	年間目標	達成基準・状態	施策	担当	担当における具体的計画
1	長期的な展望に立つダイバーシティの推進	ダイバーシティ推進委員会第1期の活動の総括および、ダイバーシティ推進委員会第2期(2018年9月～)の運営体制が確立している。	ダイバーシティ推進委員会第1期の活動を総括し、続く第2期(2018年9月～)の体制確立のため、必要な変更や調整を行う。	委員会/推進室	ダイバーシティ推進委員会第1期の活動を総括し、続く第2期(2018年9月～)の体制確立のため、必要な変更や調整を行う。
2	ダイバーシティ推進に必要な調査の実施と課題の洗い出し	ダイバーシティ推進のために必要な全数調査が実施され、報告書が作成されている。	①男女共同参画推進、障がい者支援、セクシュアルマイノリティ支援に関する教職員全数調査を実施する。 ②調査結果を検証し、報告書を作成・公開する。	委員会/推進室 広報調査部会 制度環境部会	<ul style="list-style-type: none"> ●広報調査部会 <ul style="list-style-type: none"> ・調査実施概要・設問の検討(～2018年7月) ・調査実施システムへの落とし込み(～2018年9月) ・ダイバーシティ推進委員会へ事前報告後、調査実施(2018年10月) ・調査集計(～2018年12月) ・報告書の作成・公開(～2019年3月) ●制度環境部会 <ul style="list-style-type: none"> ・調査実施概要・設問の検討(～2018年7月)
3	ダイバーシティ推進に対する全学的な意識向上	①障がい者、セクシュアルマイノリティを含むマイノリティへの必要な配慮について、提案が3件以上実施されている。	①学生に加え教職員を対象として、障がい者、セクシュアルマイノリティを含むマイノリティへの必要な配慮や環境のあり方を検討し、関係箇所へ提案をおこなう。	教育研修部会 制度環境部会	<ul style="list-style-type: none"> ●教育研修部会 <ul style="list-style-type: none"> 下記について提案を検討する <ul style="list-style-type: none"> ①卒入の式典での通訳(日英字幕表記と手話通訳)の対応 ②本学で一般公開するイベントでの障がいがある人への情報保障および合理的配慮の協力 ③各箇所で開催するイベントについて、マイノリティの方々への配慮対応の文章掲載 ④アンケート実施時の性別欄の記載について配慮 下記の両立支援情報について取りまとめを検討する <ul style="list-style-type: none"> ①早稲田大学教員対象者別両立支援制度一覧(案) ②理工学術院両立支援ロードマップ(案) ●制度環境部会 <ul style="list-style-type: none"> ・障がいがある教員への支援の窓口として対応実績の蓄積(順次) ・障がいがある教員への合理的配慮の提供までの進め方として、本人の申出のもと、話し合いを行い、箇所間の費用の負担も含め調整し配慮を実施するといった一連の対応の中での基準や仕組みを障がい学生支援室と連携のうえ検討し、たとえば申し合わせの締結といった施策の形式で提案をする。 ・法人会議・教学会議へ付議のうえ、施行に向け広報・周知等準備を行う。
		②ダイバーシティ推進に関する啓発セミナー、講演会、意見交換会等を年6回以上開催する。	②ダイバーシティ推進(男女共同参画・障がい・セクシュアルマイノリティ)に関する啓発セミナー、講演会、意見交換会等を開催する。	教育研修部会	2018年度実施予定(その他、他機関・他箇所と連携し、企画・実施) 【公開講演会】 ・10月26日(金)公開講演会(本学卒業生 水無田気流氏)*「ジェンダーを考える」授業 ・公開講演会(内閣府政策統括官 障害者施策担当 参事官 寺本琢哉氏) 【学内者対象】 ・7月19日(木)14:45-16:30 西早稲田キャンパス理工学術院共催 「第4回Rikohティータイムシンポジウム」(理工系出身研究者・技術者女性各1名) ・秋学期 早稲田キャンパス法学学術院共催 「ワーク・ライフデザインカフェ」(法学学術院卒業生 男性2名*うち1名は本学職員) ・秋学期 所沢キャンパス人間科学学術院共催 「ワーク・ライフデザインカフェ」(人間科学学術院卒業生 男女各1名) ・秋学期 戸山キャンパス文学学術院共催 「若手研究者のランチ会2018」(本学教員 女性1名・男性1名) 【ダイバーシティ推進委員および部会委員対象】 ・「早稲田大学のダイバーシティの今を考える」勉強会開催
		③「セクシュアルマイノリティ学生への配慮・対応ガイド(教職員向け)」第2版が策定されている。	③「セクシュアルマイノリティ学生への配慮・対応ガイド(教職員向け)」第2版を策定する。	制度環境部会	<ul style="list-style-type: none"> ・第2版掲載内容検討・見直し(～2019年2月) ・第2版作成(～2019年3月)
		④「セクシュアルマイノリティ学生のためのサポートガイド」が1回以上更新されている。	④「セクシュアルマイノリティ学生のためのサポートガイド(ver.1)」に、新たに対応内容等追記掲載するため、関係箇所と調整を行い、対応内容を取りまとめる。	制度環境部会	<ul style="list-style-type: none"> ・啓発内容を含め、掲載を調整し、ガイド第2版更新協力(随時)

	年間目標	達成基準・状態	施策	担当	担当における具体的計画
4	人権・ジェンダー・労働・ダイバーシティに関わる教育・研究の推進	①WSCメンバーズ基金寄附講座「ダイバーシティ・男女共同参画を学ぶ」の履修学生数が前年度以上となっている。	①WSCメンバーズ基金寄附講座「ダイバーシティ・男女共同参画を学ぶ」を実施する。	教育研修部会	男女共同参画、障がい者支援、セクシュアルマイノリティ支援、それぞれの分野のゲストスピーカーを招聘。公開講座ではSDC(スチューデントダイバーシティセンター)および各関係箇所と連携のうえ、聴講者の増加を図る(～2018年7月)。 【実施】 ・5月25日公開講座「より遠くへ」 芦田創氏(リオパラリンピック銅メダリスト/本学卒業生)参加者数80名 【ゲストスピーカーおよび公開講座開催予定】 ・6月8日「新しい働き方と女性活躍について」 前田久美子氏(株式会社ミクシイ経営推進室/本学卒業生) 堀江由香里氏(特定非営利活動法人ArrowArrow代表) ・7月6日「LGBTや同性婚に関する法制度(諸外国のものを含む)について」 藤田直介氏(特定非営利活動法人LLAN代表理事/本学卒業生) ・7月13日公開講座「学校・教育現場とLGBTについて考えよう -全ての子どもがおりのまま大人になれる社会へ」 薬師実芳氏(特定非営利活動法人ReBit代表理事/本学卒業生)
		②学内で開講中のダイバーシティ関連科目データベースが更新されている。	②学内で開講中の関連科目の内容および担当者のデータベースのアップデート作業を行う。	教育研修部会	4月:科目のデータ抽出・データクリーニング作業 5月:部会委員への科目確認依頼・確認作業 終了後、WEB公開
5	ライフイベントサポートシステムの改善と拡充	①従来の保育関連施設・育児支援制度に加え、新たな施設設置・制度導入を提案している。	①保育関連施設のあり方、多様な育児支援制度の提供方法を検討する。	委員会/推進室 制度環境部会	・教職員全数調査により学内ニーズの変化を検証し、ニーズに合った施策の提供を検討を行う(調査後順次)。
		②次世代育成支援対策推進法の認定(くるみん)を取得している。	②次世代育成支援対策推進法の認定取得に向けた手続を行う。	委員会/推進室 制度環境部会	・くるみん認定申請(～2018年6月) ・追加提出書類等、労働局からの問い合わせ対応(～2018年8,9月) ・くるみん認定が取得できた場合)くるみん認定取得の広報(認定取得次第)
6	ダイバーシティ推進についての進捗状況の周知	①早稲田大学のダイバーシティ推進状況が学内外に広く正しく認識されている。	①ウェブサイトによる情報発信を充実させるとともに、Facebook等のSNSを利用した効果的な広報を工夫する。	委員会/推進室 広報調査部会	・コンテンツの充実に加え、WEBサイトのカテゴリーを再構成し、知りたい情報へのアクセスのしやすさを向上させる(～2018年9月) ・興味の薄い層＝潜在層に訴える魅力的コンテンツを企画・掲載する(～2019年3月)
			②ニュースレターを定期発行する。	委員会/推進室 広報調査部会	・さんかくニュースNo.20企画～発行(～2018年9月) ・さんかくニュースNo.21企画～発行(～2019年3月)
			③ダイバーシティ推進室のリーフレットを新規作成する。	委員会/推進室 広報調査部会	・リーフレット案の企画(～2018年11月) ・リーフレットの校正・印刷(～2018年12月)
			④英語による情報発信をより充実させる。	委員会/推進室 広報調査部会	・WEB上の自箇所掲載記事の英訳率を30%まで向上させる。

【男女共同参画】

	年間目標	達成基準・状態	施策	担当	担当における具体的計画
7	女性専任教員比率の向上	女性活躍推進法で定めた行動計画(2018年度)の結果を公表し、結果をもとに施策に結び付ける。	①女性活躍推進法で定めた行動計画(2017年度)の結果を取りまとめ、公表する。	委員会/推進室 制度環境部会	任期の定めのない女性教員の採用割合を含む「女性の活躍に関する情報公表」を更新・公開(2018年7月)
			②教務部が収集する教員採用における情報との連携方法を検討する。	委員会/推進室 制度環境部会	教務課が収集する「教員採用手続きに関する報告書」について情報共有を検討し、各学術院の女性教員採用人数目標の検証を行う。個別に収集の必要があるもの(教諭等)については、従来通り個別に各箇所へ依頼・情報を取集する。
8	女性専任職員および女性管理職の比率の向上	職員管理職者が「無意識の偏見」を理解している。	職員管理職者へ意識改革として、「無意識のバイアス」の影響の削減のための研修・トレーニングを提案する。	委員会/推進室	人事部と連携し、管理職者セミナーでの実施を検討する。
9	女性キャリア初期研究者への支援	「メンター制度」を実施し必要な改善がされている。	「メンター制度」について、継続可能な制度となるよう改善を図る。	制度環境部会	・各学術院へ広報協力依頼 ・対象者拡大を含めた体制検討
10	女子学生の進学・就職支援	女性研究者支援、女子中高生を対象とした理工系イベント支援のための外部資金を調査し、獲得の可能性を検討している。	より充実した女性研究者支援、女子中高生を対象とした理工系イベント支援のため、外部資金獲得も含め財源確保の方法を検討する。	制度環境部会	若手研究者の海外派遣やより広いダイバーシティ研究環境の形成など、「ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ」による支援取組に対する学内のニーズを調査し、支援取組の実現および補助事業への申請を検討する。
		キャリアセンター等学内他箇所との協力体制が強化されている。	キャリアセンターや各学術院等による女子学生の進学・就職に関するセミナー等を協力するとともに、ワークライフバランスを考える機会を提供する。	教育研修部会	各キャンパスにおける女子学生・女性研究者支援のシンポジウムおよび交流会継続に加え、ワークライフバランスをテーマとし学生・大学院生を対象とした支援をおこなう。 【主催予定】 ・7月19日(木)第4回Rikohティータイムシンポジウム(西早稲田キャンパス)理工学術院共催 ・《新規企画》「ワーク・ライフデザインカフェ」(早稲田キャンパス)法学学術院共催 ・《新規企画》「ワーク・ライフデザインカフェ」(所沢キャンパス)人間科学学術院共催 ・《新規企画》卒業生との座談会(戸山キャンパス) キャリアセンターや各学術院等による女子学生・大学院生へのキャリア形成およびワークライフバランスをテーマとしたセミナー等に協力する。 ・6月28日(木)「逃げるは恥だが役に立つ大分析-ジェンダー・法・社会」(後援)